

都市計画道路周辺まちづくりの取組について

区施行の優先整備路線のうち事業が進められている補助132号線及び補助221号線については、令和4年度にまちづくりの中で道路を考える対話集会（以下、「さとことブレスト」という。）を開催し、様々な意見をいただきました。これらの意見を新たな対話の場（以下、「(仮称)デザイン会議」という。）に引き継ぎ、対話のまちづくりを進めるための検討をしているところです。また、都施行の補助133号線については、昨年度の「杉並区まちづくり基本方針（杉並区都市計画マスタープラン）」の改定において、区民の関心も高く多くの意見が寄せられました。

こうした状況を踏まえ、区施行・都施行にかかわらず、地元自治体として地域の声をしっかりと聞き、対話を重ねることで地域の理解と合意形成を図りながら都市計画道路周辺のまちづくりを進めることを目的として、以下のとおり取り組みます。

1 令和5年度

地域の方々の様々な意見の聴取、今後議論すべき課題の整理等のために、昨年度に西荻窪の補助132号線周辺地域と高円寺の補助221号線周辺地域で実施した「さとことブレスト」と同様に、無作為抽出した地域住民、一般公募区民等が集う対話集会を、補助133号線周辺地域において11月から翌年3月にかけて開催する。

2 令和6年度

対話集会の実施状況や出された意見等を踏まえつつ、補助132号線、補助221号線及び補助133号線の各周辺地域において、公共空間としての道路やまちについて、さらに区民とともに考えていくため「(仮称)デザイン会議」を発足し、そこでの議論を今後の道路整備やまちづくりに活かしていく。

3 スケジュール（案）

令和5年10月	広報紙、区公式ホームページ等により対話集会（補助133号線周辺）開催を周知
11月～	対話集会（補助133号線周辺）の開催
令和6年度	3地域で「(仮称)デザイン会議」を発足